

- 1年～3年*
- 「ふくい地域創生士®」になるには？

- ①各大学が指定した地域志向科目等を12単位以上修得すること※1
- ②地域でのインターンシップまたはこれに類する活動に参加すること※2

※1 地域志向科目等には、地域の環境・文化・産業等を学ぶ科目の他、実践力育成科目やデータサイエンス科目等が含まれます。

※2 地域の企業等でのインターンシップの他、PBLやボランティア活動などが含まれ、各大学がインターンシップに類する活動に相当するとして指定した特定の授業科目も含まれます。なお、この活動によって修得した単位は、上記①の12単位に含めることができます。

詳しくは各大学の窓口にお問い合わせください。

実現する、夢を！

夢を持ち、どう実現するか
じぶんの働き方、
生き方を考えてみよう

入学

申請時期は、
各大学から
個別に案内があります



3年次*
WEBで、
申請書を
GET!

申請するときに書くことは？！

ふくい地域創生士®

- ①地域志向科目の修得やインターンシップ等の経験を通して自ら行動したこと
- ②地域（福井やあなたの出身地域）の課題を解決するためにどのようなアクションを行った、又はこれから何をしたいか（400～800字）

ふくい地域創生アワード

実績・業績

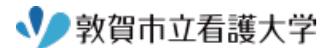
地域の課題解決に繋がる実践活動や連携活動の実績、地域の持続的発展や地域産業の振興に繋がる研究成果などの顕著な業績（300字程度）

申請書は、WEBからダウンロード！

●Fスクエアホームページ
<http://www.allfukui-coop.jp/>



FAAふくいアカデミックアライアンス参加高等教育機関

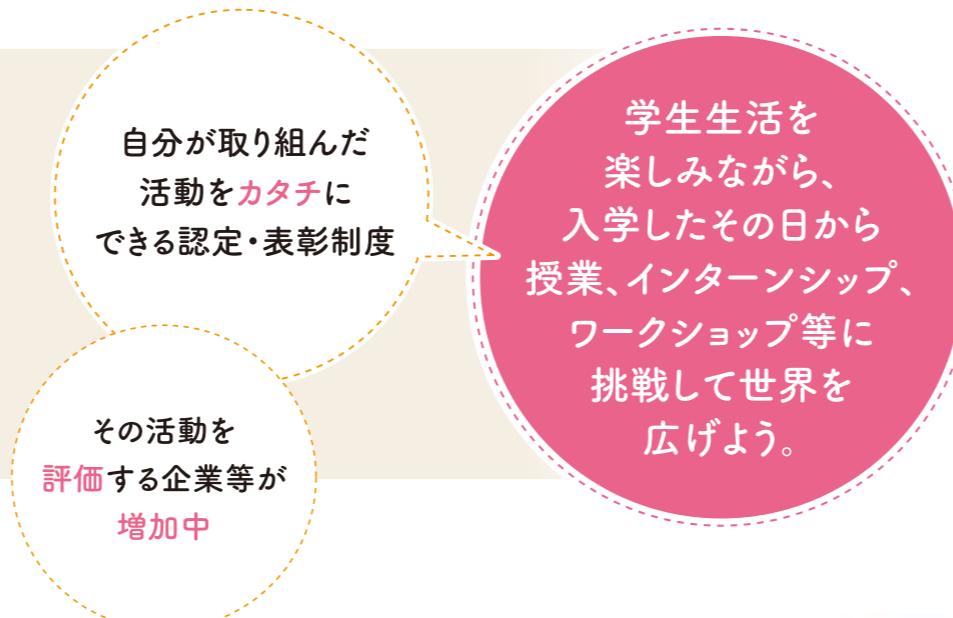


入学した「その日」から、挑戦してほしいこと

学生の皆さんに地域で活躍してほしいんです！



- 入学した日から、その挑戦は始まる
- 地域を知る授業を受けよう
- ひとに会いに出かけよう
- 価値観が変わらるような「体験」
- 人生が変わらるような、「人との出会い」が、始まる



「出身地」は関係ない。
フィールドの違うヒトと交わり、
新たな自分を発見する。

「ふくい地域創生土®」とは

地域を学び、自分を知ることにより
「地域に貢献できる人材」と認定された証です。
さらに「顕著な業績を残し、地域の持続的発展に寄与できる人材」として
推薦されると「ふくい地域創生アワード」として表彰されます。

この認定・表彰制度の目的

県内すべての高等教育機関が、
福井県および産業界・医療界等と一体となって、
地域の持続的な発展とイノベーションを推進する
担い手を育てようとする事業が行われています。
この取組は、“ふくい”というフィールドで地域に興味を持ち、
理解を深めるための地域志向科目を学びます。
また、フィールドワークやインターンシップ等を通して、様々な課題に挑戦し、
「地域に貢献できる人材」を育成すると共に、出口(就職)を意識しながら、
地元定着を図ることが目的です。

地域を
自分を

知る

先輩から
後輩への
message

ふくい地域創生土®から

- 1 この認定制度には、認定要件となる授業やフィールドワーク等で沢山の地域課題に直面する過程で、物事へのアプローチ方法や他者との関係の中で、自分の考え方を見つめ直し、「価値観を変える」ほどの魅力がある。

ふくい地域創生アワード表彰者から

- 2 これまで自分が取り組んだ活動が評価され、さらに認定されることで、他学部や他大学の学生・教員、地域の専門家との出会いから生まれる新しい経験がその後のキャリアに役立ち、自分にとって大きな強みになる。



*Project-Based Learningの略称。設定されたプロジェクトに基づき、学生が自ら学習すべき事項を見出し、教員の指導のもとで学習を進めていく学習形態のこと。